

令和7年度 実証ラボ定例研修会 今後の開催計画

○次世代施設園芸マニュアルに沿って、実証ラボ（令和7年8月下旬定植の長期多段どり栽培）および埼玉拠点（低段密植栽培等による周年栽培）のトマト栽培ハウス内で、生育状況を見ながら環境管理や試験の実施状況を説明します。

○時期に合わせて次に取り組んでもらいたい管理などを紹介します。

○関係機関等からの情報提供も行います。

○講義等はハウス見学の後に行い、生産者の意見交換を重視した研修会にしていきます。

○県内生産者・指導機関等対象の研修会です。申込みは管轄の農林振興センターへ。

各回13：30開始

回	実施日	実施内容
76回	9月30日	<ハウス見学> 実証ラボ及び埼玉拠点：長期多段どり栽培生育初期の管理状況 <講義> ・次世代技術で増収するために押さえておきたい「土壌管理」と「病害虫管理」 土壌診断結果の読み方と施肥基準に基づく施肥(実証ラボの事例から) 病害虫防除対策～タバココナジラミの防除を中心に～ (実証ラボと埼玉拠点の取組事例から) ・黄化葉巻病耐病性品種「桃太郎ブライト」「SC8-173」「かれん」の試作結果 (実証ラボと埼玉拠点の取組結果)
77回	10月28日	<ハウス見学> 実証ラボ：収穫開始期の状況 埼玉拠点：7月下旬～8月定植作型の収穫状況 <講義> ・効率的な暖房について（実証ラボ9作目の取り組み紹介） ・炭酸ガス施用について
78回	11月25日	<ハウス見学> 実証ラボ及び埼玉拠点：展示品種（黄化葉巻病耐病性品種）の栽培状況 <講義> ・ミニトマト品種特性調査結果（施設園芸先端技術担当）
79回	12月23日	※希望者を対象に埼玉拠点の育苗施設(苗テラス)見学を実施（13：00～） <ハウス見学> 実証ラボおよび埼玉拠点：日射量に合わせた葉面積管理 <講義> ・細霧装置を使った薬剤散布試験結果 ・トマトの収量予測について

注）原則毎月第4火曜日開催（管理作業等の都合で変更する場合は日付を太字で表記）

注）実施内容は変更することがあります（令和7年9月3日現在の内容）